

がん化学療法指示書

登録番号 379

作成日 2023/4/26

レジメン名	SIRB療法
診療科・対象疾患	(外)進行・再発大腸がん
投与間隔	3週毎
投与サイクル数	PDになるまで

Chemo Navi

薬剤名	成分名	投与量	投与日
エスワン	テガフル・ギメラシル・オテラシルカリウム	80~120mg	day1~14
ペバシズマブ	ペバシズマブ	7.5mg/kg	day1
イリノテカン	イリノテカン	150mg/m ²	day1

	滴下順	抗癌剤	薬剤(成分名)	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール					
							day1				day21	
治療内容	注射	Rp1	生理食塩液	100mL	任意	ルート確保・フラッシュ用	●					
		Rp2	グラニセトン3mg	1袋	15分	点滴静注メイン	●					
			デキサート6.6mg	1瓶								
			アトロピン0.5mg	1管								
		Rp3	生理食塩液	100mL	90分※1	点滴静注メイン	●					
		癌	ペバシズマブ	7.5mg/kg		総量100mLにする						
		Rp4	生理食塩液	50mL	※2	点滴静注メイン	●					
		Rp5	生理食塩液	250mL	90分	点滴静注メイン	●					
		癌	イリノテカン	150mg/m ²								
		内服	エスワン(S-1):朝、夕食後に1日2回内服(day1~day14)									
その他必要薬剤	<ul style="list-style-type: none"> ・アプレピタント(125mg):1cap分1 ルートキープ時に内服(day1) ・アプレピタント(80mg):1cap分1 朝食後に内服(day2~3) ・デカドロン(デキサメタゾン)4mg:2錠分1 朝食後に内服(day2~4) 											
総投与時間	初回:4時間15分、2回目(忍容性良好の場合):3時間、3回目以降(忍容性良好の場合):2時間45分											
血管外漏出リスク	ペバシズマブ:非壊死性抗がん剤 イリノテカン:炎症性抗がん剤											
投与時の注意事項	※1...ペバシズマブの投与速度 初回投与の忍容性が良好であれば2回目の投与時間は60分、3回目以降は30分まで短縮できる ※2...ペバシズマブと同じ投与速度でフラッシュ											
備考欄	【S-1(エスワン)投与量(1回量)】 体表面積1.25m ² 未満...40mg 体表面積1.25m ² -1.50m ² ...50mg 体表面積1.50m ² 以上...60mg											